

左翼運動と女性作家

雑誌『女人芸術』にみる運動の周縁

講演 笹尾 佳代 氏 (神戸女学院大学 文学部 総合文化学科 准教授)

1928年7月、長谷川時雨によって創刊された『女人芸術』は、「全女性」の「公器」となることを目的に掲げた。その宣言通り、立場を越えた多くの女性たちの表現の場となるが、巻がすすむにつれてマルクス主義的性格を強めていく。書き手たちにとって左翼運動との交渉の場となっていく『女人芸術』の、いわば闘争の周縁ともいべき諸相に着目することから、そこにあがっていた声や、浮上している問題について考える。



12.9 (月) 14:40-16:40
奈良女子大学 N201講義室

司会 吉川 仁子 (奈良女子大学)

コメンテータ 高岡 尚子 (奈良女子大学)

入場無料
申込不要

主催：奈良女子大学文学部言語文化学科
共催：奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター
神戸女学院大学女性学インスティテュート

お問合せ 高岡 尚子 E-mail: naotakaoka@cc.nara-wu.ac.jp

